

第 13 回議会報告会 報告書

地域名	出合地区		
年月日	平成 27 年 10 月 22 日 (木)	会場名	出合コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参加数	男性 13 人	女性 0 人	合計 13 人
班 長	田中久一	司会者	田中久一
報告者	荒田幹夫	書記	藤原敏憲
班員名	田中久一、荒田幹夫、寺田耕司、藤原敏憲		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①八鹿病院の赤字が 90 億円となっている。財政が貧弱な養父市と香美町で運営しているが、今後の運営はどうなるのか。</p> <p>②議会改革調査特別委員会を設置しているが、一票の重みを考え、市民の代表として行政を監視すること、報酬・定数などのことについてどのように考えているのか。</p> <p>③農業特区調査特別委員会を設置しているが、特区では一部の企業・地域のみが関係するだけで、かつての基盤農業が廃れてきている。今後、取り残されようとしている地域のことをどのように考えているのか。</p> <p>④議会の各委員会の報告を見ると、当局に対して、「応えられたい」「期待する」との意見が記されている。甘いのではないか。もう一歩進んだ指摘をしてほしい。さらに、指摘したことを本会議でも追及してほしい。</p> <p>⑤税等の未収金が多いが、現年分と過年度分とどちらが多いのか。</p> <p>⑥地域支え合い買い物支援事業の予算が支出されているが、どのような内容か。</p>	<p>①医師不足が大きな要因であり、医師確保のためにさまざまな取り組みを進めている。また、経営改善のために、委託料などの軽減に努力している。</p> <p>②議会基本条例を制定してきたが、今、議員に求められていることなど、原点に立ち返って見直しをしている。</p> <p>③特別委員会では、農業特区関連だけではなく、養父市全体の農業、地域振興のこともあわせて検討している。</p> <p>④報告書を見るとそのように受け取られるかもしれないが、議会としての意見はしっかり述べている。また、指摘事項についてはその後の委員会等で質問している。</p> <p>⑤未収金の多くは過年度分であり、収納対策室を設置するなどして徴収に力を入れている。</p> <p>⑥店がなくなり、買い物に不自由な地域が出ている。地域からの要望もあり、移動販売している業者へ車の購入費などの支援をしている。</p>	

市 民		対 応
意見交換会 での質疑	<p>①八鹿病院など高い施設に対応できる消防はしご車は整備されているのか。</p> <p>②ドクターヘリが八鹿病院に来られるようにしてほしい。</p> <p>③氷ノ山国際スキー場の整備予算は何に使われたのか。</p> <p>④国民健康保険税が高い。今後、広域運営になるという話が出ているが、広域になると保険料が下がるのか。</p>	<p>①八鹿病院の屋上まで届くはしご車は整備されていない。</p> <p>②医師不足が原因であり、現状では難しい。</p> <p>③リフト、人工降雪機、駐車場整備、ゲレンデ整備に使われた。</p> <p>④数年後には都道府県単位での広域運営にするのが国の方針であるが、保険料については決まっていない。</p>
その他 (提言など)	<p>①当地域はこのままではますます寂れてしまう。地方創生というが、市民の声を生かして、地域をいかに存続させるかを提案してほしい。</p> <p>②議会として一つのことが完結できるように努力してほしい。</p> <p>③農業特区について、市の説明だけではなく、議会主催でシンポジウムなどをやってほしい。</p>	<p>①ご意見としてお聞きした。</p> <p>②ご意見としてお聞きした。</p> <p>③ご意見としてお聞きした。</p>
備考	なし	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 27 年 11 月 11 日

報告者 1 班 班長 田中 久一

